

第三回 九州地区ボディパーカッション教育 指導法研修会のご案内



主催：特定非営利活動法人ボディパーカッション協会・ボディパーカッション教育研究会 後援：東京銀座山野楽器

*この研修会は、東京銀座山野楽器で行われているボディパーカッション指導者養成講座の関連事業です。



ボディパーカッションって何？

ボディパーカッション (Body Percussion) とは、「楽器がなくても、音符が読めなくても、歌が上手に歌えなくても、誰もが音を楽しむことのできる」音楽です！1986年、小学校4年生の学級活動の中で誰でもできる手拍子、ひざ打ち、おなかを叩く、声（ボイス）を出すなどのリズム表現を「仲間に入りにくい子どもと一緒にできる音楽」として考案、誰でも一緒に楽しめる「ボディパーカッション教育」と名付け活動が始まりました。からだを楽器として、仲間と一緒に楽しくリズムを奏でます。また、平成24年度の特別支援学校中等部の音楽の教科書（文部科学省編集）に掲載が決定。今後ますます発展が期待されている活動です。

講習会の内容♪

テーマ：幼稚園教諭・保育士のための幼児教育で使えるボディパーカッション

～子どもたちのコミュニケーション能力を高める～

ボディパーカッションの実践について学べます。初めて参加される方も歓迎いたしております。

音楽に関心がある方はもちろんのこと、教育や福祉に興味関心がある方、みんなでできる楽しいレクリエーションをお探しの方、「楽器が弾けない」「楽譜が読めない」方にもわかりやすく、安心してご参加いただけます！
*性別、年齢、国籍、職業、楽器経験、障害の有無は問いません。*聴覚障害でもOKです。



日時・会場・受講料♪

- * 日時：2012年 2月19日（日）
- * 13:30～16:30
- * 定員：30名（先着）
- * 会場：アクロス福岡2F セミナー室1
- * 受講料
一般：3000円（資料代を含）
学生：2000円（資料代を含）

お問い合わせ・講座申し込み♪

- * お問い合わせ、お申し込みはE-mailにて受け付けます。また、お申し込み頂いた方には事務局よりご連絡が入ります。
- * E-mail でのご応募が難しい場合はFAXをご利用ください。
- * NPO法人ボディパーカッション協会
- * E-mail：bodyp.ks@gmail.com
narusep@oct-net.ne.jp
- * (FAX：0942-32-5738)
(電話：090-8419-6219 17:00～21:00)

- * 「九州地区ボディパーカッション教育指導法研修会」九州地区事務局担当者
成瀬真弓（大分市・音楽療法士）、北嶋季之（東筑紫短期大学講師）、白水晶子（久留米大学大学院生）

-----第三回九州地区ボディパーカッション教育指導法研修会-----

お名前： _____

TEL： _____

ご住所：〒 _____

ご職業： _____

*Emailでお申し込みの際は、メールにお名前、電話番号、ご住所、ご職業を明記の上、ご応募ください。

*ご記入いただきましたお客様の個人情報はNPO法人ボディパーカッション協会が厳重に管理いたします。



【最近のボディパーカッション教育の研究内容及び関連講座・研究発表について】

研究先：九州大学大学院人間環境学府教育システム専攻博士後期課程に在籍し、社会人として「ボディパーカッション教育」の研究を行う。(教育経営研究室) 論文「生徒のコミュニケーション能力高める『ボディパーカッション教育』の展望～特別支援教育の手がかりとして」九州大学大学院教育学コース「飛梅論文集」9号(2009年、九州大学)を発表。

2010年・・・4月 東京音楽療法研究会(講師)、7月 日本カリキュラム学会(研究発表)、東京都小学校授業研究会(講師)

2011年・・・2月 セロトニン神経研究の第一人者の東邦大学医学部教授 有田秀穂氏とボディパーカッション教育講座(東京)を行う。11月、文部科学省教科調査官 津田正之氏を招聘し、「ボディパーカッション教育研究発表会」(東京)を行う。

【チャリティ演奏やワークショップについて】

2001年、2004年、2006年、NHK交響楽団第一コンサートマスター篠崎史紀氏と共同企画で「NHK交響楽団トップメンバーとボディパーカッション演奏会」を開催。小・中学校、聾学校(聴覚障害)、養護学校(発達障害)の生徒と共演コンサートを実現し、障害児・者300名以上を招待する演奏会を行っている。その他、福祉やボランティア演奏会・ワークショップを福岡県内各地で毎年開催。

【ボディパーカッション教育関連書籍】

「ボディパーカッション入門」「楽しいボディパーカッション①リズムで遊ぼう」「楽しいボディパーカッション②山ちゃんのリズムスクール」「楽しいボディパーカッション③リズムで発表」「体がすべて楽器!ボディパーカッション ほかほかパン屋さん」「体がすべて楽器!ボディパーカッション ケチャ風お茶漬け」「体がすべて楽器!ボディパーカッション B級グルメパーティ」「特別支援指導用教材 楽しいボディパーカッション」(以上、全て音楽之友社)「ボディパーカッション de クラスづくり」(明治図書)。

【インターネット記事】

現在、ボディパーカッションHPにてボディパーカッション曲「花火」やリズム遊びの動画を公開しています。是非、ご覧ください。⇒ボディパーカッション協会HP <http://www.body-p.com/>

その他、ボディパーカッション教育の紹介をいただいています。ご覧頂ければ幸いです。

NHK厚生文化事業団ホームページ <http://www.npwo.or.jp/library/award/2009/>

明治図書ホームページ <http://www.meijitoshu.co.jp/eduzine/opinion/?id=20110743>

読売教育賞関連記事 <http://info.yomiuri.co.jp/culture/2011/07/post-26.html>



講師紹介

山田俊之(やまだ としゆき)

福岡県久留米市立小森野小学校教頭。九州大学大学院人間環境学府教育システム専攻修士課程修了(教育学修士)。

ボディパーカッション教育の考案者として、25年間にわたって、現職教諭として小学校、養護学校(知的障害)、聾学校(聴覚障害)、学童保育所などの教育現場でボディパーカッション教育を取り入れた実践と研究を行っている。また、学校外でも音楽療法の実践研究として適応指導教室(久留米市不登校児施設「ラルゴ」で1年)や精神科入院病棟(筑後市・新船小屋病院入院病棟で3年)でボディパーカッション教育の実践研究を行う。

平成17年度文部科学省検定済小学校3年音楽科教科書「音楽のおくりもの」(教育出版)にボディパーカッション曲「花火」、平成24年度文部科学省編集特別支援教育用音楽科教科書(知的障害・中学部)にボディパーカッション曲「手拍子の花束」が採用される。2009年、NHK厚生文化事業団より「聴覚障害があっても音楽は楽しめる～言葉の壁を越えたボディパーカッション教育」で平成21年度NHK障害福祉賞最優秀を受賞。平成23年(2011年)第60回読売教育賞「特別支援教育」部門で最優秀受賞。